

皇后盃

第44回

全国都道府県対抗
女子駅伝競走大会

1.11日

京都府

たけびしスタジアム京都
スタート・フィニッシュ



1979年に始まり、今年で第44回を迎えた全国都道府県対抗女子駅伝競走大会が、時折吹雪く厳しい寒さの中、京都で開催されました。当部からは茨城県代表として2名、広島県代表として1名、計3名の選手が出場しました。2月開催の全日本実業団ハーフマラソンを最後に現役引退を決めている田村選手は、ふるさと選手として出身県である広島県チームのアンカー（9区）を務め、万感の思いを込めてゴールテープを切りました。初めて県代表として今大会に出場した矢内選手は4区を担当し、チームに貢献する走りを見せるとともに、新たな経験を積むことができました。

また、3月の名古屋ウィメンズマラソンをめざしてトレーニング中の光恒選手は、強風に苦しみながらも茨城県のアンカーをしっかりと務め、チームに貢献する走りを見せました。

広島県
総合23位

2時間22分32秒



田村紀薫選手

広島県チーム 9区(10km)

区間46位 35分35秒

たくさんの応援をありがとうございました！

私は2月で現役引退を決めているので、地元広島のユニフォームを着られるのは今回がラストレースとなりました。

入賞圏内で持ってきてくれた棒(順位)を落としてしまい、申し訳ない思いしかありませんが、これが今の私にできる精一杯の走りでした。

中学2年生から広島チームの代表として呼んでいただいて、嬉しいことも悔しいことも、この都道府県駅伝を通して経験し、成長させていただきました。

現役最後の年にも、変わらずこうして選んでいただいたことは大変光栄でした。

広島の先生方には感謝しかありません。

残すレースは勝田マラソンと全日本実業団ハーフマラソンです。

競技生活23年分の感謝の想いを込めて、あと2レースを走り抜きたいと思いますので、最後までどうぞよろしくお願いいたします！





矢内 楓恋 選手

茨城県チーム 4区(4km)
区間**35位** **14分02秒**

私はこの大会で走ることが初めてで、高校生の時も都大路を走ったことがなく、ずっと憧れていた舞台でこうして走ることができて、とても楽しかったです。
目標としていたタイムからは程遠い記録でしたが、この大会で見つけた課題としっかり向き合い、また茨城県チームに呼んでもらえることがあれば、もっとチームに貢献する走りができるよう、これからも練習に励んでいきたいです。
寒い中、現地やテレビの前からたくさんの応援ありがとうございました。



光恒 悠里 選手

茨城県チーム 9区(10km)
区間**31位** **34分17秒**

今回、初めて茨城県チームで走らせていただきました。
小学生のときに茨城県に住んでいたこともあり、所縁のあるチームに携われたことを素直に嬉しく思いました。
ただ、走りとしては目標タイムに届かず、順位を1つ落としてしまう、悔しい結果となってしまいました。
風が強く、タフなコンディションではありましたが、どんな状況でも安定して走れるようにならなくてはいけないと改めて感じました。
もしまた走らせていただける機会があれば、実業団選手としてしっかりと戦力になれるように力をつけていきたいです。
短期間ではありましたが、勢いのある中高生からたくさん元気をもらい、良い雰囲気の中で過ごすことができて、とても楽しかったです。
一緒に走ったみんなの活躍を励みに、私も負けないように頑張っていきたいです。
最後に、テレビや沿道での応援、ありがとうございました！
2026年も元気いっぱい走ります！

茨城県
総合**27位**
2時間23分20秒



応援ありがとう

